

科目名	単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)				
世界史探究	2	全日制・普通科・3年次	『詳説世界史』(山川出版社)				
科目の目標	○(何を学ぶか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関する諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(知識及び技能) ○(どのように学ぶのか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関する事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて精想したりする力や、考察、精想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ○(何ができるようになるのか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。						
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 ＜単元・題材の評価規準＞	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資質・能力の育成に関わる他教科等との関連
4月 2週 2日	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 1 ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動	2	① 知識・技能 19世紀前半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、ウィーン体制や1848年革命、さまざまな主義主張の特徴とあわせて理解している。 ② 思考・判断・表現 ウィーン会議後のヨーロッパを示す地図や会議を風刺した図像資料などをともに、ウィーン会議がヨーロッパ各地の人々に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ウィーン体制について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○ウィーン会議の参加者たちが目指したヨーロッパの新しい国際秩序はどのようなものだったのか、またウィーン体制を動揺させた政治・経済・社会的要因について考察する。 ○19世紀イギリスの政治変革の特徴や、1848年革命の展開や影響について理解し、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
4月 3週 2日	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 1 ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動	2	① 知識・技能 19世紀前半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、ウィーン体制や1848年革命、さまざまな主義主張の特徴とあわせて理解している。 ② 思考・判断・表現 ウィーン会議後のヨーロッパを示す地図や会議を風刺した図像資料などをともに、ウィーン会議がヨーロッパ各地の人々に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ウィーン体制について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○ウィーン会議の参加者たちが目指したヨーロッパの新しい国際秩序はどのようなものだったのか、またウィーン体制を動揺させた政治・経済・社会的要因について考察する。 ○19世紀イギリスの政治変革の特徴や、1848年革命の展開や影響について理解し、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
4月 4週 2日	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 1 ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動	2	① 知識・技能 19世紀前半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、ウィーン体制や1848年革命、さまざまな主義主張の特徴とあわせて理解している。 ② 思考・判断・表現 ウィーン会議後のヨーロッパを示す地図や会議を風刺した図像資料などをともに、ウィーン会議がヨーロッパ各地の人々に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ウィーン体制について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○ウィーン会議の参加者たちが目指したヨーロッパの新しい国際秩序はどのようなものだったのか、またウィーン体制を動揺させた政治・経済・社会的要因について考察する。 ○19世紀イギリスの政治変革の特徴や、1848年革命の展開や影響について理解し、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
5月 2週 2日	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 2 列強体制の動揺とヨーロッパの再編成	2	① 知識・技能 19世紀後半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、時代的背景や各国の共通点・相違点もふまえて理解している。 ② 思考・判断・表現 鉄道距離の推移を示す統計やイタリアとドイツの統一を示す地図などをともに、19世紀後半にヨーロッパの再編成が進んだ背景を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 19世紀後半のヨーロッパの再編成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○クリミア戦争におけるロシア・イギリス・フランスのそれぞれの思惑、また19世紀後半における各国の諸改革の相違点を理解する。 ○ドイツとイタリアの国民国家成立を比較し、共通点と相違点を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
5月 3週 2日	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 2 列強体制の動揺とヨーロッパの再編成	2	① 知識・技能 19世紀後半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、時代的背景や各国の共通点・相違点もふまえて理解している。 ② 思考・判断・表現 鉄道距離の推移を示す統計やイタリアとドイツの統一を示す地図などをともに、19世紀後半にヨーロッパの再編成が進んだ背景を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 19世紀後半のヨーロッパの再編成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○クリミア戦争におけるロシア・イギリス・フランスのそれぞれの思惑、また19世紀後半における各国の諸改革の相違点を理解する。 ○ドイツとイタリアの国民国家成立を比較し、共通点と相違点を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理

5月 4週 2日	第13章 イギリスの優位と 欧米国民国家の形成 2 列強体制の動揺とヨー ロッパの再編成	2	① 知識・技能 19世紀後半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、時代的背景や各国の共通点・相違点もふまえて理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○クミア戦争におけるロシア・イギリス・フランスのそれぞれの思惑、また19世紀後半における各国の諸改革の相違点を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
5月 5週 2日	第13章 イギリスの優位と 欧米国民国家の形成 3 アメリカ合衆国の発展	2	① 知識・技能 南北戦争につながったアメリカ合衆国内の対立構造やその後の展開を理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○領土拡大がアメリカ社会に与えた影響、さらにアメリカ合衆国の歴史において移民が持つ意味を考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
6月 2週 2日	第13章 イギリスの優位と 欧米国民国家の形成 3 アメリカ合衆国の発展	2	② 思考・判断・表現 アメリカ合衆国の領土拡大を示す地図や大陸横断鉄道開通の写真などの図像資料をもとに、アメリカ合衆国の急速な発展の要因を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出	○南北戦争において北部が勝利した要因を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。		
6月 3週 2日	第13章 イギリスの優位と 欧米国民国家の形成 3 アメリカ合衆国の発展	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 アメリカ合衆国の発展について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出			
6月 4週 2日	第13章 イギリスの優位と 欧米国民国家の形成 4 19世紀欧米文化の展開 と市民文化の繁栄	2	① 知識・技能 19世紀欧米文化の展開と近代諸科学の発展の経緯を理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○領土拡大がアメリカ社会に与えた影響、さらにアメリカ合衆国の歴史において移民が持つ意味を考察する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
6月 5週 2日	第13章 イギリスの優位と 欧米国民国家の形成 4 19世紀欧米文化の展開 と市民文化の繁栄	2	② 思考・判断・表現 19世紀欧米文化のさまざまな事例をもとに、この時代の文化と現代の文化とのつながりを多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出	○南北戦争において北部が勝利した要因を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。		
7月 1週 2日	第13章 イギリスの優位と 欧米国民国家の形成 4 19世紀欧米文化の展開 と市民文化の繁栄	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 19世紀欧米文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出			

		③ 主体的に学習に取り組む態度 19世紀欧米の文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	自分の意見を説明する。	
7月 2週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 1 第2次産業革命と帝国主義	2 ① 知識・技能 第2次産業革命が社会に与えた影響や帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。 ② 思考・判断・表現 国際情勢を風刺した図像資料や「白人の責務」などの資料をもとに、欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 第2次産業革命と帝国主義について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○新しく生まれた電気・化学製品が人々の日常生活に与えた影響や、各列強が抱えていた国内事情とその課題を理解する。 ○帝国主義の支配を受けた地域における社会や文化の変化を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
7月 3週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 1 第2次産業革命と帝国主義	2 ① 知識・技能 第2次産業革命が社会に与えた影響や帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。 ② 思考・判断・表現 国際情勢を風刺した図像資料や「白人の責務」などの資料をもとに、欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 第2次産業革命と帝国主義について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○新しく生まれた電気・化学製品が人々の日常生活に与えた影響や、各列強が抱えていた国内事情とその課題を理解する。 ○帝国主義の支配を受けた地域における社会や文化の変化を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
9月 1週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 1 第2次産業革命と帝国主義	2 ① 知識・技能 第2次産業革命が社会に与えた影響や帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。 ② 思考・判断・表現 国際情勢を風刺した図像資料や「白人の責務」などの資料をもとに、欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 第2次産業革命と帝国主義について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○新しく生まれた電気・化学製品が人々の日常生活に与えた影響や、各列強が抱えていた国内事情とその課題を理解する。 ○帝国主義の支配を受けた地域における社会や文化の変化を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
9月 2週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 2 列強の世界分割と列強体制の二分化	2 ① 知識・技能 列強による世界分割がどのように進められたかや列強体制の変化について理解している。 ② 思考・判断・表現 列強の植民地・勢力圏を示した地図や帝国主義を風刺した図像資料をもとに、列強による世界分割が各地に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 列強の世界分割について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○列強による太平洋地域の植民地化の経緯を理解する。 ○列強の植民地化によるアフリカの社会や文化の変容、20世紀初頭における列強体制の枠組みの変化を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
9月 3週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 2 列強の世界分割と列強体制の二分化	2 ① 知識・技能 列強による世界分割がどのように進められたかや列強体制の変化について理解している。 ② 思考・判断・表現 列強の植民地・勢力圏を示した地図や帝国主義を風刺した図像資料をもとに、列強による世界分割が各地に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 列強の世界分割について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○列強による太平洋地域の植民地化の経緯を理解する。 ○列強の植民地化によるアフリカの社会や文化の変容、20世紀初頭における列強体制の枠組みの変化を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
		① 知識・技能 列強による世界分割がどのように進められたかや列強体制の変化について理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○列強による太平洋地域の植民地化の経緯を理解する。 ○列強の植民地化によるアフリカの社会や文化の変容、20世紀初頭における列強体制の	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分か	国語・地理

9月 4週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 2 列強の世界分割と列強体制の二分化	2	② 思考・判断・表現 列強の植民地・勢力圏を示した地図や帝国主義を風刺した図像資料をもとに、列強による世界分割が各地に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	① 知識・技能 アジア各地における改革や民族運動がどのように展開し、いかなる結果をもたらしたのかを理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○改革をおこなったにもかかわらず清朝が倒れた原因、東南アジアや西アジア各地の民族運動に共通する傾向を理解する。 ○日清戦争と日露戦争が中国および東アジアに与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 1週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 3 アジア諸国の変革と民族運動	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 列強の世界分割について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	② 思考・判断・表現 アジア各地の情勢や梁啓超「中国積弱の根源について」などの資料をもとに、アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○改革をおこなったにもかかわらず清朝が倒れた原因、東南アジアや西アジア各地の民族運動に共通する傾向を理解する。 ○日清戦争と日露戦争が中国および東アジアに与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 2週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 3 アジア諸国の変革と民族運動	2	① 知識・技能 アジア各地における改革や民族運動がどのように展開し、いかなる結果をもたらしたのかを理解している。	定期考査／提出課題 ／発問評価	② 思考・判断・表現 アジア各地の情勢や梁啓超「中国積弱の根源について」などの資料をもとに、アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○改革をおこなったにもかかわらず清朝が倒れた原因、東南アジアや西アジア各地の民族運動に共通する傾向を理解する。 ○日清戦争と日露戦争が中国および東アジアに与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 3週 2日	第15章 帝国主義とアジアの民族運動 3 アジア諸国の変革と民族運動	2	② 思考・判断・表現 アジア各地の情勢や梁啓超「中国積弱の根源について」などの資料をもとに、アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	③ 主体的に学習に取り組む態度 アジア諸国の変革と民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○改革をおこなったにもかかわらず清朝が倒れた原因、東南アジアや西アジア各地の民族運動に共通する傾向を理解する。 ○日清戦争と日露戦争が中国および東アジアに与えた影響を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 4週 2日	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 1 世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊	2	① 知識・技能 世界恐慌が国際関係に与えた影響や各国の対応策、およびヴェルサイユ体制の崩壊にいたる経緯やファシズム諸国・日本の動きについて理解する。	定期考査／提出課題 ／発問評価	② 思考・判断・表現 政治的なポスターなどの図像資料や経済的な変化を示す統計資料をもとに世界恐慌下の各国における変容を、またナチ党の全国党大会の図像資料や蔣介石「盧溝橋事件に関する廬山談話」の文字資料などをもとにファシズム諸国や日本の動きについて、多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○世界恐慌が起こった背景やその影響、日本と中国が全面戦争へいたった背景を考察する。 ○ニューディール政策およびブロック経済の特徴や世界経済への影響、ナチスドイツの体制が成立する経緯とその政策内容、ファシズム諸国の攻勢が国際政治に与えた影響を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 5週 2日	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 1 世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊	2	③ 主体的に学習に取り組む態度 世界恐慌やヴェルサイユ体制の崩壊について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	① 知識・技能 世界恐慌が国際関係に与えた影響や各国の対応策、およびヴェルサイユ体制の崩壊にいたる経緯やファシズム諸国・日本の動きについて理解する。	定期考査／提出課題 ／発問評価	○世界恐慌が起こった背景やその影響、日本と中国が全面戦争へいたった背景を考察する。 ○ニューディール政策およびブロック経済の特徴や世界経済への影響、ナチスドイツの体制が成立する経緯とその政策内容、ファシズム諸国の攻勢が国際政治に与えた影響を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理

			③ 主体的に学習に取り組む態度 世界恐慌やヴェルサイユ体制の崩壊について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出			
11月 2週 2日	第17章 第二次世界大戦と 新しい国際秩序の形成 2 第二次世界大戦	2	① 知識・技能 第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 ② 思考・判断・表現 戦場を写した画像資料や「大西洋憲章」などの資料をもとに、第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現している	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出	○開戦直前における各国のナチスドイツへの対応、独ソ戦および太平洋戦争の開戦が第二次世界大戦にもたらした影響を考察する。 ○ヨーロッパにおける第二次世界大戦の展開、終戦までの経緯を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月 3週 2日	第17章 第二次世界大戦と 新しい国際秩序の形成 2 第二次世界大戦	2	① 知識・技能 第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 ② 思考・判断・表現 戦場を写した画像資料や「大西洋憲章」などの資料をもとに、第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 第二次世界大戦について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○開戦直前における各国のナチスドイツへの対応、独ソ戦および太平洋戦争の開戦が第二次世界大戦にもたらした影響を考察する。 ○ヨーロッパにおける第二次世界大戦の展開、終戦までの経緯を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月 4週 2日	第17章 第二次世界大戦と 新しい国際秩序の形成 3 新しい国際秩序の形成	2	① 知識・技能 第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 ② 思考・判断・表現 各国の様子を写した画像資料や「中華人民政治協商会議共同綱領」などの資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 第二次世界大戦後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○戦後国際秩序がいかなる構想のもとで形成されたのか、冷戦開始および東西ヨーロッパ分断の進展について、それぞれの経緯を理解する。 ○朝鮮戦争が東アジアの国際情勢に与えた影響、現代の中東問題の要因を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月 5週 2日	第17章 第二次世界大戦と 新しい国際秩序の形成 3 新しい国際秩序の形成	2	① 知識・技能 第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 ② 思考・判断・表現 各国の様子を写した画像資料や「中華人民政治協商会議共同綱領」などの資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 第二次世界大戦後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○戦後国際秩序がいかなる構想のもとで形成されたのか、冷戦開始および東西ヨーロッパ分断の進展について、それぞれの経緯を理解する。 ○朝鮮戦争が東アジアの国際情勢に与えた影響、現代の中東問題の要因を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
12月 1週 2日	第19章 冷戦の終結と今日 の世界 1 産業構造の変容	2	① 知識・技能 1960～1980年代の各国の経済や社会の状況を、経済構造の変化をふまえて理解している。 ② 思考・判断・表現 原油価格の推移や経済成長率の推移などの統計資料をもとに、オイルショックが世界の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 オイルショックとその影響について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○経済成長にともなう先進諸国の政策・社会の変化、オイルショックが各国の社会と経済に与えた影響を考察する。 ○1970年代初頭に世界経済がいかなる転換を迎えたのか、1970～1980年代に進んだ開発途上国の工業化の経緯を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民
12月 2週 2日	第19章 冷戦の終結と今日 の世界 1 産業構造の変容	2	① 知識・技能 1960～1980年代の各国の経済や社会の状況を、経済構造の変化をふまえて理解している。 ② 思考・判断・表現 原油価格の推移や経済成長率の推移などの統計資料をもとに、オイルショックが世界の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レ ポート提出	○経済成長にともなう先進諸国の政策・社会の変化、オイルショックが各国の社会と経済に与えた影響を考察する。 ○1970年代初頭に世界経済がいかなる転換を迎えたのか、1970～1980年代に進んだ開発途上国の工業化の経緯を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民

			③ 主体的に学習に取り組む態度 オイルショックとその影響について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	する。	
12月 3週 2日	第19章 冷戦の終結と今日の世界 2 冷戦の終結	2	① 知識・技能 冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。 ② 思考・判断・表現 1990年前後の各地の様子を写した画像資料などをと、さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 冷戦の終結について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○1970年代後半から80年代前半において米ソがそれぞれ追求した対外政策の内容、東西対立の緩和が東アジアやアフリカなど諸地域にもたらした影響を理解する。 ○ソ連で始まった改革と東欧革命との関係を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民
12月 4週 2日	第19章 冷戦の終結と今日の世界 2 冷戦の終結	2	① 知識・技能 冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。 ② 思考・判断・表現 1990年前後の各地の様子を写した画像資料などをと、さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 冷戦の終結について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○1970年代後半から80年代前半において米ソがそれぞれ追求した対外政策の内容、東西対立の緩和が東アジアやアフリカなど諸地域にもたらした影響を理解する。 ○ソ連で始まった改革と東欧革命との関係を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民
1月 2週 2日	第19章 冷戦の終結と今日の世界 3 今日の世界	2	① 知識・技能 冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 ② 思考・判断・表現 各地の状況を写した画像資料などをと、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○旧社会主義国で起こった民族運動や民族対立の特徴を理解する。 ○冷戦終結後の東アジア諸国の変化、今日の国際関係の特徴と、必要とされている協力の内容を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民
1月 3週 2日	第19章 冷戦の終結と今日の世界 3 今日の世界	2	① 知識・技能 冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 ② 思考・判断・表現 各地の状況を写した画像資料などをと、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○旧社会主義国で起こった民族運動や民族対立の特徴を理解する。 ○冷戦終結後の東アジア諸国の変化、今日の国際関係の特徴と、必要とされている協力の内容を考察する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民
1月 4週 2日	第19章 冷戦の終結と今日の世界 4 現代文明の諸相	2	① 知識・技能 現代思想・文化の特徴をそれまでの文化・思想と比較したうえで理解している。 ② 思考・判断・表現 芸術作品を示した画像資料やジェンダーギャップ指数を示した統計資料などをと、人々の世界観や生活のありようの変化を多面的・多角的に考察し表現している。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 現代文明の諸相について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	○20世紀以降の科学技術の革新が人々の生活に与えた影響を考察する。 ○現代思想・文化における新しい潮流の内容、両性の同権化の進展について、その経緯と残されている課題を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民
1月 5週 2日	第19章 冷戦の終結と今日の世界 4 現代文明の諸相	2	① 知識・技能 現代思想・文化の特徴をそれまでの文化・思想と比較したうえで理解している。 ② 思考・判断・表現 芸術作品を示した画像資料やジェンダーギャップ指数を示した統計資料などをと、人々の世界観や生活のありようの変化を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題 ／発問評価 定期考査／提出課題 ／発問評価／発表・レポート提出	○20世紀以降の科学技術の革新が人々の生活に与えた影響を考察する。 ○現代思想・文化における新しい潮流の内容、両性の同権化の進展について、その経緯と残されている課題を理解する。そのうえで、諸資料の読み取りや考察、問いの作成とその解決、討論や発表といった活動を通して、思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習に取り組む態度を養う。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・公民

		③ 主体的に学習に取り組む態度 現代文明の諸相について、自分が抱いた興味・関心 や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通し を持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度 ／発表・レポート提出	力を養い、主体的に学習に取 り組む態度を養う。	自分の意見を説明 する。
指導時間数の計	70				